

令和 7 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（総評）

【社会（歴史的分野）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

発行者	総 評	備 考
2 東京書籍	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構成されており、学習の流れを可視化し、課題を解決する力を育てることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、学習内容を「ウェビング」などの思考ツールを活用して整理したり、グループ学習「みんなでチャレンジ」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、各ページ下「チェック＆トライ」で1時間の学習をふり返った後、数ページ先の「探究のステップ」のページを示すなどして、各章や節のまとめと、そのまとめを基にした探究課題の解決が効率的に行える工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、これまでに身に付けた技能を活用して活動するコーナーや「もっと知りたい！」などを通して、歴史的事象を多面的・多角的にとらえられるような工夫が見られる。</p>	<p>P6</p> <p>P60 P26</p> <p>P111 P140</p> <p>P58 P197 P231</p>
17 教育出版	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、とびら・導入ページ、本文・特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっており、「問い」を軸にして課題解決的に追究していくような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、学習したことを活用して表現する「表現！」や各章の最後に学習を振り返る「学習のまとめと表現」ページを設定するなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、見開き最後の「確認！表現！」で1時間の学びを振り返り、さらに、各章の学習を振り返る「学習のまとめと表現」では、3段階の構成で、基礎・基本の定着とともに、次の章への準備を効率的に行える工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために「歴史の窓」や「歴史を探ろう」では、本文内容からさらに一歩進んで学びを掘り下げ、視点を変えたり広げたりできる工夫が見られる。</p>	<p>P2</p> <p>P23 P56</p> <p>P149 P202～203</p> <p>P211 P223 P236 P246</p>

46 帝国書院	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、単元の見通しページ、毎時の学びページ、単元（章）の振り返りページとなっており、学習の見通しと振り返りがしやすいような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、巻頭「考えを整理する方法～思考ツールを活用しよう～」で、学習で有用な思考ツールを紹介したり、それを用いる場面を多く設定したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、見開き最後の「確認しよう・説明しよう」で1時間の学びのふり返りができる。さらに、各章末尾の「学習を振り返ろう」で各章・節の問いについて考えさせ、各時代の特色の考察が効率的に行える工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、各時代のはじめに置かれた「タイムトラベル」では、イラストを通じて、当時の社会に対する興味・関心を高める工夫が見られる。</p>	<p>P 巻頭 5</p> <p>P 巻頭 9</p> <p>P225</p> <p>P229</p> <p>P272</p> <p>P26</p> <p>P184</p> <p>P250</p>
81 山川出版社	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、扉「日本史と世界史の帯年表」のページ、本文ページ、まとめのページとなっており、世界史を含めた歴史全体の流れをつかむことができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、各単元の学習課題、ステップアップの課題、図版に付した発問など、各所に設けた発問を自ら考え、判断する力を身につけられるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、見開き最後の「ステップアップ」で、1時間の学習内容を踏まえた発展的な学びにつなげている。さらに、章末の「まとめ」では、様々なパターンの発問を通して、生徒の主体的・対話的な活動を促す工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、全7か所に「地域からのアプローチ」を設置し、各地域の歴史や伝統文化などについて深く掘り下げて学ぶことができる工夫が見られる。</p>	<p>P14～15</p> <p>P60～61</p> <p>P16</p> <p>P17</p> <p>P60</p> <p>P58～59</p>

116 日本文教出版	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、学習のはじめにページ、本文ページ、まとめとふり返りのページとなっており、生徒が問いを立て、学習の見通しと振り返りができるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、各章末に「まとめとふり返し」を設け、時代の特徴をまとめさせたり、考察する際に活用できる思考ツールを随所に設けたりするなど工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、見開き最後の「確認・表現」で、1時間の学習を振り返ることができる。さらに、編末の「まとめとふり返し」では、習得した知識の確認のあと、各編・節の問いに答えることで、時代の特徴を考えさせる工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、節のはじめに問いの解決に向けたイントロダクションムービーが配置されており、単元の学習を見通すことができる工夫が見られる。</p>	<p>P2</p> <p>P62</p> <p>P257</p> <p>P23</p> <p>P62～63</p> <p>P176</p>
225 自由社	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、章末に調べ学習、復習問題、時代の特徴を考える、対話とまとめの図のページとなっており、章全体を構造的に関連付けて構成するような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、各章の章末において、生徒の探究をうながす課題学習のページや時代の特徴を考えさせるページを設定するなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、見開き最後の「チャレンジ」で、1時間の知識の整理ができる。さらに、章末に「調べ学習⇒復習問題⇒時代の特徴を考える⇒対話とまとめ図」のページを設け、段階を追って時代を大観させる工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、「もっと知りたいコラム」では、歴史に厚みと奥行きを与えることで視点を変えたり広げたりする工夫が見られる。</p>	<p>P19</p> <p>P64～68</p> <p>P64</p> <p>P67</p> <p>P21</p> <p>P64～</p> <p>P170～171</p>

236 令和書籍	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、本文ページ・特設ページ（コラム）、章のまとめページとなっており、我が国の歴史の特色や歴史の連続性をより実感できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるよう、各時代の章末において、まとめを行うコーナーを設け、その中で政治・文化・外交・産業の4つの観点でまとめさせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 生徒にとっての分かりやすさについては、本文の時代の転換時には「先土器時代以前」や「平成時代」という見出しを設けている。さらに、各章末に「まとめ学習」を配置し、政治・文化・外交・産業別に時代の特色をまとめ、全体像を掴ませる工夫が見られる。</p> <p>(4) 様々な歴史的事象を通じて、主体的に学ぶ意欲を育成するために、多角的視点から歴史を俯瞰できるよう、コラムやページ上下に注釈を設定するなど、興味を高められるような工夫が見られる。</p>	<p>P77 P118</p> <p>P118</p> <p>P19</p> <p>P319</p> <p>P288</p>
----------	--	--